

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	3-6-4-1	
事務事業名 骨検診事業				部等名	生活福祉部	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	健康審査事業	課等名	保健福祉課
	一般	01-040101004	細々目名		係等名	健康づくり係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり			
	施策	6	予防医療対策の充実			
	基本事業名	4	骨検診			

事業概要 実施内容	対象者（40,45,50,55,60,65,70歳）のうち検診を希望する者にたいして、骨密度測定（脚部超音波検査）を実施する子宮がん集団検診の時に同時実施している				
根拠法令等	健康増進法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（ 年度 ~ 年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	330,750 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	330,750 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		40・45・50・55・60・65・70歳の女性で、検診を希望する者	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	→	活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	
事前調査の実施（対象者の把握・申込） カルテの印刷及び配布 検診の実施 結果通知及び事後指導 補助金交付事務		指標 (1) 式	希望者数
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	→	成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	
		指標 (1) 式	受診率
男性に比べて骨粗鬆症になりやすい女性に対して、骨密度への関心を高め、しいては骨折予防、寝たきり予防、及び健康寿命を延ばす		指標 (2) 式	受診者数/希望者数
		指標 (2) 式	発見率
			要指導者数/受診者数
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 骨折や寝たきりの状態を未然に予防できることで、予防医療対策の一環として貢献している			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			436	500	
	活動指標 (2)	人			210	250	
	成果指標 (1)	人			48.1	50.0	
	成果指標 (2)	人			50.9	50.0	
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			331	331
	事業費計 (A)	千円			331	331	
職員数	人				1	1	
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円				8,373	8,373	
総事業費 (A+B)	千円				8,704	8,704	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？ 高齢人口の変化、65歳以上人口6140人（平成8年）平成20約年7000人。平成20年より高齢者健康診査が導入される。骨そしよ うによる寝たきりを予防するために、よい食事と運動のある生活に高齢者は日々取り組む必要がある。予防に役立つ運動ので きる環境設定の工夫が望まれている。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？ 要指導といわれた者に対する指導教室の開催が望まれている。パンフレットを送付し自己努力による改善を期待している現状 である。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業を行うことで骨折予防、寝たきり予防となり予防医療の一環となっている	健康増進法で定められている	健康増進法で定められている
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
要指導者への事後指導が十分に実施できていない また、子宮がん検診の集団検診時のみ実施しており、個別検診でも実施できる体制が望ましい	健康増進法で定められており、逆行する	類似事業なし
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
見積もりを取りながら実施している	削減の余地無し	健診の機会を平等に提供し、低所得者に配慮している

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	個別検診で受けられない 要指導者へ事後指導が十分に実施できていない																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
集団検診中心の健康診査の委託先を開拓し個別に健康診査を受けられるよう受診環境の充実強化を図りたい。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
骨検診のできる子宮がん個別検診先と委託 (医療機関の理解と予算の確保)																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						